



社屋外観

CNC複合旋盤導入によるベアリング部品の 高精度、高能率生産体制の構築

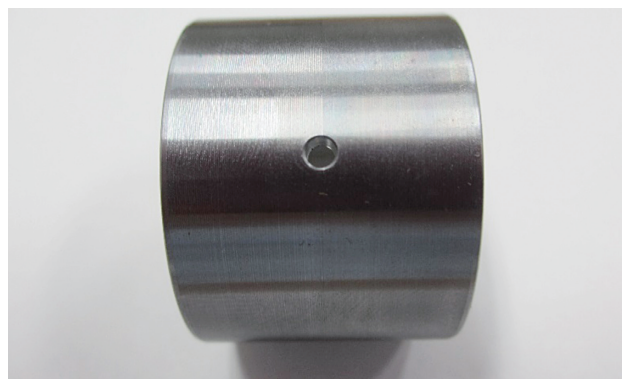


実施した事業の概要と成果

近年自動車業界のグローバル競争が激化する中で、ベアリング部品加工において、高精度化と低コスト化の要請が高まっている。当社製品の中にもカムフォロワーやローラーベアリング等のように、旋削加工に加えて穴あけ加工が付加された製品の受注が増えてきた。これらの製品はNC旋盤による旋削加工後、マシニングセンタやボール盤で穴あけ加工を1個ずつ手作業で行っていたため、生産効率が悪く、需要増に十分に対応できていなかった。今回CNC複合旋盤を導入したことで旋削加工と穴あけ加工が1台の機械で可能になり、高精度、高能率な生産体制が構築できた。



従来製品(孔なし)：旋削のみ



新設備CNC複合旋盤での成果(旋削+孔あき製品)



製品開発や課題解決の具体的取組み

自動車製造販売の世界的展開により、ベアリング部品の高精度、量産化が要求される中、海外での現地生産が増加し価格競争の激化で収益性が低下している。また、労働力の確保も難しくなっており、省人化の対策も必要である。

これらの課題を解決するために生産効率の高い機械設備としてCNC複合旋盤を導入した。旋削加工と穴あけ加工が同時に行えるため加工バラつきがなくなり、手作業および段取り替えがなくなったことでリードタイムが大幅に短縮された。実際、1ロット（5,000個）当りの工数が75時間から30時間へと、60%もの削減が実現できた。

量産製品の海外生産が進む一方、新製品開発は国内で行われており、高付加価値製品の部品加工市場は拡大されつつある。

CNC複合旋盤の導入で新製品への対応が可能となり、受注の幅が広がることで収益性向上が見込める。



導入設備：平行2軸CNC複合旋盤

事業者	株式会社ヨコタコーポレーション
代表者	代表取締役社長 横田 賢二
設立年月	昭和35年4月
所在地等	〒779-3306 徳島県吉野川市川島町学字辻4-2 TEL：0883-25-2121 FAX：0883-25-4549 http://www.yokota-inc.com
事業区分	ものづくり技術
資本金額	7,260万円
従業員数	204人
業種	製造業

株式会社ヨコタコーポレーションの

代表取締役社長
横田 賢二



本事業取組みへのきっかけと目的

ベアリングは、自動車業界のグローバル競争激化により高精度化と量産への対応が緊急課題となっている。当社では穴あけ加工等、手作業での工程がまだ残っており生産効率が悪く、需要に十分応えることができなかった。従って、生産性の高い機械設備の導入が急務であった。

今後の展望と活動予定

従来の自動車向けベアリングに加え、産機向けベアリングの品種を拡大する。既存受注の拡大と新規開拓により5年後の売り上げ規模として約1.2億円を目指したい。また、事業拡大を視野に新たな設備投資を図っていきたい。